

生徒の感想

・私は、今日の授業で新聞を作るのにたくさんの過程があることを知りました。記者が取材に行って、そこで得た情報をすべて新聞に入れるんじゃなくて「デスク会議」をして、どれが一番ニュース化を話し合っていることに驚きました。

・今までの学校生活では、新聞のできるまでの過程や震災のときの神戸新聞の活動とかを学んでいたけど、新しく見出しの作り方や文章の構成、新聞に書く配置とかを知ることができた。

・新聞はあまり読んだことがないから、よく分かってなかったけど、一つの新聞で頭や肩、へそなどの構成や4Wと1H必要な要素があって、色々細かく作られているんだなと感じた。これを機に読んでみようかなと思う

・神戸新聞社がどうやって新聞を作っているのかが分かったり、新聞を作るのに大切にしていることが分かったから良かったです。いつか新聞を読もうと思った。

・新聞を作るとき1時間で18万部くらい新聞を作れるのを知って凄いなと思った。新聞でもヘソ、アタマとかいろいろな種類があることを知ったので、次家に新聞が来た時に読む際は、教わったことを意識して読みたいです。

・色々大変だなと思ったけど、やっぱりたくさんの人が見るものだから、1回の確認じゃなくて何回も確認をしてミスがないかを見るのが大切なんだと思った。たくさん的人数でやっているけど、1人1人が多くの作業をやっているというのが分かった。すぐにできるものだけど、たくさん情報が載っていることが分かった。

・新聞のいろいろな部分があるのを初めて知った。

・情報とかはテレビで知れるしいいかと思っていただけ、新聞には一目見ただけで出来事が分かる凄い物なんだと思った。夜に来た情報を締め切り3分前とかまで凝っているところが読んでいる人を安心させることが、神戸新聞が人気の理由なんだと思った。

・情報を伝えるときどんな伝え方をするのか5W1Hみたいに基本的なことがあるのが分かった。毎日いろんな情報がたくさんある世の中でその中でどの情報を新聞にするのかとか、見出しとかそんなことをどう分かりやすくするのか、必要な言葉などを選ぶのは難しいことだと思った。

・たった 1 枚の新聞ができるまでにいろいろな人の繊細な工夫が施されていることの驚いた。さらに、早く情報を手に入れるために体を張って頑張っていることに凄く尊敬する自分がいた。

・いま日本で何が起きているのかを 1 日で何ページも新聞を作れるのがさすがだなと思った。読者を引き寄せる言葉のセンスが大事だったり、写真が大事だったり、必要な情報が全て乗っている新聞は、ネットニュースより信頼があると思った。今、新聞を見る人が少なくなっているけど、一番信頼できるし、必要な情報が全て載っている新聞は、もっといろんな人も新聞を取ってほしいなと思った。

・新聞の大切さが改めて分かった。新聞は、ニュースを取り上げるものだけでなく、いろんな記録が残されているから、後世に伝えるためには必要な物なんだなと実感した。

・貴重な時間をありがとうございました。新聞はめったに読まないのに、少しでも読む気になれました。神戸新聞もたまに配られるので見てみようと思います。本当にありがとうございました。

・とても興味深いお話だった。もっと詳しく聞きたいなと思った。新聞の作り方とかルミナリエの話とか知れてよかった。

・普段、新聞じゃなくテレビのニュースやネットニュースで情報を得ているから、読む機会は加治先生の授業等しかないから、一枚にたくさんの方が書かれていることを知りました。家でも新聞を買っていないから、いつもどんな記事なのか分からないけど、その日にあったことをまとめている記者さんや編集者さんの努力ってすごいんだと思いました。

・新聞社の方は、情報を集めてそれを新聞にして、それをみんなに提供しているからすごいと思った。

・普段、新聞を読むことがなく、新聞について全く知識がなかったけれど、今回の話のおかげで新聞の工夫されているところや、作る過程を知れてよかった。少し新聞に興味を持つことができた。

・新聞を作るのには、時間や手間がかかるので、見る機会があったらちゃんとじっくり見たいと思いました。取材しに行くとき、有名人に会えたりもするだろうから、やってみたいと思いました。

・自分たちが思っているより、新聞が作られて届くまで多くの人が協力したり、思いをもって活動していることが分かったので、これから新聞を見る機会があったら新聞を作る人の思いや丁寧さを考えることができたらいいなと思いました。

・新聞についてあまり知る機会はなかったけど、色々な過程やすることがあることを知れてよかった。国語の作文の時にも5W1H や相手に伝わりやすい表現をしたかった。見出しと前文で内容が分かると知れてよかった。

・今日はたくさんお話をさせていただきありがとうございました。私は新聞をあまり見ないけど、今日のお話を聴いて少し興味がわきました。新聞の中の内容や新聞になるまでのことが詳しく知ることができて勉強になりました。特に驚いたのは新聞ができる速さでした。

・新聞への関心が深まった。ぼくは阪神タイガースが好きなので阪神タイガース関連の記事があるならぜひ読んでみたいと思った。

・新聞をつくるのはとても大変なことだと知った。

・一つ一つの説明がわかりやすくておもしろかった。

・日本や世界のニュースをまとめて出版するのは大変だと思った。5W1Hが大切だと学んだ。自分も作文を書くときにそのことを意識して書いてみたいと思った。

・新聞の見出しですべてが決まるといっても過言ではないと思う。それをすごく面白そうな見出しにするのがすごい。5W1Hは大切だと再認識した。

・本日は来てくださりありがとうございました。新聞はどのようにしてできるかなどたくさん知れて良かったです。お忙しい中ありがとうございました。

・新聞について新しく学べたし、おもしろかった。めったにない機会だから大事に聞くことができた。一から丁寧に教えてくださりとても勉強になった。また、神戸新聞を読んでみたいと思った。

・神戸新聞のすごさと記事の作り方で1時間でたくさん新聞を刷ることができるのがすごいと思った。

・語り継ぐことや歌い継ぐことは大切

• お話がおもしろかった。神戸新聞の人がわざわざ来てくれるのがすごいと思った。

• 今日、お話を聴いてこの仕事はすばやくしないといけないと知り大変な仕事なんだと感じました。そして、過去にあった災害などもこれからの人に伝え続けるためにこの仕事は大切な仕事だと感じました。

• 新聞社は、膨大な量の情報を短時間でみんなの元へ送っていることを聞き、驚いた。テレビも新聞もネットも信ぴょう性とか、見れるニュースは変わらないし、ネットの方が便利で情報も選べて信頼もできるけど、新聞の「興味のない事柄も目に入る」というのは他のメディアにない良いところだと思った。

• 今日のお話を聞き、私は新聞を作るためにはどのような作業をするのかどのような構図にするのかお聞きできて良かったです。過去にも似たようなことを学んだことがあり、改めてどのようなことが知れてよかったです。他にも今日初めて知れたことだってあります。新聞の特徴で、一覧性、網羅性というのがあり、新聞に特徴なんてあるのかと知れたり新聞の構成でアタマなどがあり、よく考えて作られているんだと思いました。

• 私たちが社会や自分達の地域の出来事を知るのは簡単だけど、その情報を知る一つのツールである新聞を作るにはすごくたくさんの方の手間がかかっているというのをはじめて知った。これからは自分たちの生きる社会に関心を持ち、5W1Hを意識していろいろな問題などについて考えていきたいなと思った。

• 忙しい中来てくださってありがとうございました。

• 今日神戸新聞社の方に来てもらって、まずはじめに思ったのは神戸新聞ってカッコいいなと思いました。なぜかというとなんかあったらすぐに取材して、それをいち早くみんなのもとへ届けている神戸新聞の方がとてもカッコいいと感じました。

• 神戸新聞の方の貴重な話を聞けて良かった。また機会があれば新聞を読みたいと思った。